

# コンセプトは「永住クオリティ」 上級グレード「ラグラス」シリーズ 分譲住宅

さくら建設

さくら建設（横浜市緑区長津田町、大須賀幹雄社長、045・924・2005）は、田園都市線・小田急線沿線を中心に、分譲住宅を手がけている。同社の特長は、土地の仕入れから、造成、設計、施工、アフターまで、責任をもって一貫管理していることであり、年間約200棟の販売実績を上げている。

同社のコンセプトは、「永住クオリティ」。分譲地をひとつの小

さな街として開発し、永く住まうにつれて愛着が増すような街並みや、建物の外観デザインにも力を入れていく。もちろん、建物の見た目だけではなく、機能面や安全面への配慮も深い。「家族との時間が最高にハッピーになるように！」との想いをこめて、ひとつひとつの住居を設計している。「人生の舞台として愛することのできる家」をつくり、「身近な住まいのプロフェッショナル」であり続けたい……



本社内のショールーム

「永住クオリティ」というコンセプトは、同社のそんな姿勢を表している。

「ラグラス」シリーズで知られている同社の分譲住宅には、大きな特長が3つある。

1. 第一印象でステキ！と思えるような「外観」
2. ゆったりと広い「玄関まわり」と、大きな「リビング」
3. 「採光性」への配慮。明るい室内にするために、窓数は多めに、

そして大きめに  
いずれも、明るく開放的で、癒される空間に欠かせない要素だ。

「出かける場所はたくさんあるけど、帰る家はたったひとつ。美しい外観、アプローチから玄関へ。ドアを開けると、明るくゆったりとしたエントランス。そしてその先にあるリビングに、家族がいる」こんな世界観が、分譲住宅の「ラグラス」シリーズで再現されている。

「ラグラス」のホームページ（[http://www.sakura-inc.info/construction/toppage\\_const/](http://www.sakura-inc.info/construction/toppage_const/)）も運営中。